

報 告

令和5年度事業報告について

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

I 法人会計

1. 会議等の開催

(1) 監査

令和4年度 収支決算監査・事業実施報告監査

令和5年5月18日(木) 津市桜橋1丁目104番地
林業会館

(2) 理事会

第44回理事会(令和5年度定時総会提出議案の審議)

令和5年5月25日(木) 津市一身田上津部田1234
三重県総合文化センター文化会館2階中会議室

第45回理事会(会長、副会長、専務理事の選任)

令和5年6月26日(月) 津市北河路町19番地1
メッセウイング・みえ2階大研修室

第46回理事会(令和6年度事業計画及び収支予算等の決定)

令和6年3月25日(月) 津市桜橋2丁目142
三重県教育文化会館3階第2会議室

(3) 令和5年度定時総会

令和5年6月26日(月) 津市北河路町19番地1
メッセウイング・みえ2階大研修室

II 公益目的事業会計

緑化意識の高揚と県民参加の森林づくりを推進し、もって緑豊かな県土づくりに寄与することを目的として、森林の整備及び緑化の推進並びに造林又は育林の促進、緑化等に関する普及啓発を行うため、一般緑化事業、緑の募金事業及び三重自然の森づくり事業を実施しました。

i 一般緑化事業

○ 青少年を対象とした緑化等に関する普及啓発

1. 緑化ポスター等募集展示

植樹及び森林・樹木の保護・保育の助長並びに県民の緑化思想の高揚を図るため、小・中・高校生を対象に令和6年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画の募集を三重県と共催で行ったところ、小・中学校38校276点の応募がありました。

区 分	応 募		審査結果		
	学校数	応募点数	特 選	準特選	入 選
小学校	21	68	1	2	5
中学校	17	208	1	2	5
高等学校	—	—	—	—	—
合計	38	276	2	4	10

・ 審査結果

入賞作品のうち特選及び準特選の6点を全国審査のため（公社）国土緑化推進機構に推薦しました。

令和6年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画入賞者

部門	区分	学校名	学年 (入選時)	氏 名
小学校の部	特 選	四日市市立富洲原小学校	6	太田 楓乃
	準特選	菰野町立菰野小学校	2	山本 莉緒
	準特選	四日市市立富洲原小学校	4	水谷 虹心
中学校の部	特 選	朝日町立朝日中学校	3	林 優菜
	準特選	朝日町立朝日中学校	3	池田 寿音
	準特選	志摩市立東海中学校	3	大西 玲海

また、入賞作品については、「入賞作品集」を作成して応募学校等へ配布したほか、次の会場において展示しました。

展示場所	展示期間
イオンモール鈴鹿 2階イオンホール	令和6年1月25日～31日

2. 学校環境緑化モデル事業

(株)ローソンからの寄附を活用して(公社)国土緑化推進機構が実施する当事業の募集を行い申請があった4校を推薦したところ、鈴鹿市立若松小学校、名張市立名張小学校の2校が採択されました。

このうち若松小学校では令和6年3月5日(火)に完成式典が行われました。

3. みどりの少年隊活動の推進

みどりの少年隊の自主的な森林環境学習等の活動を促進するため、県内みどりの少年隊5隊に活動費を助成し、組織の拡充と活動の活性化を図りました。

また、令和6年2月18日(日)津市白山町にある三重県林業研究所で交流集会を開催しました。

4. 森林教室等の開催

(1) 森林教室

「森のせんせい」に講師をお願いし、森林や木とのふれあいを通して森林・緑への関心と理解を深めてもらうために森林教室を開催しました。

- ・令和5年10月28日(土)「私の小さな椅子づくり体験」

場所：松阪市 松阪農業公園ベルファーム

参加者：親子20組(うち子ども25名)

- ・令和5年11月18日(土)「竹あかり制作体験」

場所：伊賀市 青山ハーモニーフォレスト学習室

参加者：14組(うち子ども7名)

- ・令和6年1月21日(日)「シイタケの菌打ち体験」

場所：松阪市 松阪市森林公園

参加者：親子25組(うち子ども39名)

(2) 森の教室

(株)ファミリーマートからの寄附金を活用して(公社)国土緑化推進機構が実施する「森の教室」を3市5箇所で開催し、参加した園児は森のおねえさん達と元気に森のクイズを楽しんだり、プランターにどんぐりを植えたりしました。

- ・令和5年10月30日(月) 津市片田保育園
- ・令和5年10月31日(火) 鈴鹿市合川保育所
- ・令和5年11月1日(水) 鈴鹿市立旭が丘幼稚園
- ・令和6年2月14日(水) 名張市立錦生保育所
- ・令和6年2月15日(木) 名張市立薦原保育所

○ 県民を対象とした緑化等に関する普及啓発

1. 緑化苗木の無償配布

家庭緑化を推進するため、令和5年11月25日（土）津市のメッセウイング・みえで開催された「みえ花フェスタ2023」において、緑化苗木の無償配布を行いました。

2. 緑化普及啓発事業

県民の緑化に対する意識を高め、森林・緑を守り・育てる活動への参加を促すために、当協会の機関紙「緑の森」を発行し、市町及び支援企業、会員及、関係機関等に配布しました。

3. 県民参加の植樹祭開催事業

令和5年11月18日（土）伊賀市青山ハーモニーフォレストにおいて、県と共催で植樹祭を実施しました。ソメイヨシノ50本を応募した県民や地域住民の皆さんで植栽しました。

4. 海・山連携植樹事業

三重県漁業協同組合連合会が中勢森林組合の協力を得て、令和6年3月16日（土）に津市美杉町の君ヶ野ダム周辺の森林において実施した漁業関係者等による植樹活動に支援をしました。

5. 県民参加の森林づくり運動の推進

森や木との触れあいを通して森林の大切さの理解を深めることを目的に、令和5年12月17日（日）に鈴鹿市、亀山市、津市にある巨樹・古木見学会を樹木医の案内で28名の参加を得て開催しました。

また、令和6年3月17日（日）に熊野市で新種の野生種サクラとして発見されたクマノザクラ観察会を樹木医などの案内で30名の参加を得て開催しました。

6. 森林ウォーキングの開催

森の中を歩きながら森林や樹木などの理解を深めることを目的に、令和5年10月22日（日）に紀北町の熊野古道「馬越峠道」の森林ウォーキングを森林インストラクターの案内により30名の参加を得て開催しました。

7. 森とのふれあい促進事業

県民が森林と触れあうことができるような環境の整備を実施する森林ボランティア団体等に対し、6箇所です成を行いました。

令和5年度森とのふれあい促進事業実績一覧表

実施団体	実施場所	実施内容
グリーンボランティア 森林づくり三重	四日市市萱生町 八郷西小学校学校林	学校林の整備 (不要木伐採、階段整備)
鍋坂里森保全の会	いなべ市大安町鍋坂	野外体験ができる里森整備 (木道、ベンチ等設置)
特定非営利活動法人 うにの郷クラブ	多気郡明和町明星	体験フィールド内の木橋設置等
特定非営利活動法人 大杉谷自然学校	多気郡大台町上楠	野外体験フィールドの整備 (ベンチ等の設置、間伐)
美旗春日の森	名張市美旗中村	里山林の施設整備 (階段、柵、ベンチ等設置)
布引地域住民自治協議会	伊賀市山畑	木製ベンチ設置

○ 森林ボランティア活動の推進

1. 森林ボランティア活動の推進

ボランティア活動の意欲向上につなげることを目的に令和6年2月6日(火)三重県林業研究所において森林ボランティア団体研修交流会を開催しました。

また、「森林ボランティア活動支援事業」において、一般県民及び青少年を対象とした森林体験や森林教育等の活動を実施した5団体に対して助成を行いました。

令和5年度森林ボランティア活動支援事業実績一覧

活動団体名	活動場所	活動内容
特定非営利活動法人 こどもサポート鈴鹿	鈴鹿市加佐登神社	親子での森の観察、植樹体験等の実施。75名参加。
輝く瞳 Wara ひろば	鈴鹿市内	県産ヒノキシートを使ったフライングボールづくり体験の実施。30名参加。
竹林整備隊	松阪市 「みえこどもの城」	丸太切り・竹ポックリづくり体験教室の実施。85名参加。
手づくり木工房 「春と木の風」	伊賀市島ヶ原地内	間伐材を使った木工工作体験などの実施。8回、161名参加。
特定非営利活動法人 大杉谷自然学校	多気郡大台町菌	ツリークライミング等の実施。 24名参加。

2. 緑と水の森林ファンド公募事業等

(公社)国土緑化推進機構が募集する「緑と水の森林ファンド公募事業」及び「緑の募金公募事業」の広報を行った結果、緑と水の森林ファンド公募事業に「社会福祉法人森の風学舎」など3団体、緑の募金公募事業に「赤目竹あかりSDGsプロジェ

クト」が採択されました。

3. 子どもたちの未来の森づくり事業

(公社)国土緑化推進機構が公募する「子どもたちの未来の森づくり事業」に推薦した「里山をしる会」が採択されました。

4. 森林・山村多面的機能発揮対策活動団体支援

三重森林づくりと学びの里地域協議会が実施している活動団体への支援事業について、同協議会が上乘せ助成(国交付金の1/6相当額)を行うための支援をしました。

5. 森林・山村多面的機能発揮対策事業地域協議会の事務

森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業について、「三重森林づくりと学びの里地域協議会」から当事業の事務局運営を受託し、森林所有者や地域住民等が協力して森林の有する多面的機能を発揮させるための保全活動及び山村の活性化に資する取組みに対して、交付金の助成申請事務や現地調査などを行いました。

(令和5年度採択団体 5活動団体)

○ みえ森づくりサポートセンターの運営

三重県から委託を受けて、「みえ森づくりサポートセンター」を津市白山町二本木の林業研究所交流館に設置し、森林教育や森づくり活動をサポートする次の事業を実施しました。

1. 森林教育の支援

(1) 指導者の養成

地域講座を7回実施しました。(参加者計109名)

また、スキルアップ講座を「LEAF ローカルインストラクター編」「知識編」「木育中級編」の3回実施しました。(参加者計35名)

(2) 学校教育関係者対象研修

教職員による森林教育の取組を進めるため、三重県総合教育センターと共催で三重県教職員研修として位置付けて実施しました。(参加者15名)

(3) 「森の学校」の開催

森林や自然に親しみながら森林の大切さを学んでもらうため、「森のせんせい」による体験イベント「森の学校」を25回開催しました。

(4) 指導者の登録とネットワークの構築

森林教育を行う団体や指導者「森のせんせい」の令和5年度末の登録者数は前年度から6件増の130件(個人82、団体48)となっている。

また、指導者の資質の向上とネットワークの構築を目的に座談会を3回(24名参加)開催しました。

(5) 森林教育のコーディネート

森林教育に取り組もうとしている市町や学校などに対し、指導者の紹介やプログラム作成支援などを行いました。

(6) 「出前授業」の実施

森林教育実施のノウハウ等がない学校等からの要請に基づき、「森のせんせい」などを派遣して実施する森林教育の「出前授業」を11回実施しました。

(7) 「森の写真教室」及び「みえの森フォトコンテスト」の実施

8月に小学生、中学生を対象とした「家族で楽しむ森の写真教室」を開催し、5組12名の参加がありました。

また、12月に子どもたちを対象とした「みえの森フォトコンテスト」の審査を実施しました。

フォトコンテストには133名から280点の応募があり、優秀作品に賞を授与するとともに、三重県総合文化センターや県内の大型商業施設等で入賞作品の展示を行いました。

(8) 活動事例集の作成

森林教育活動の優良な事例を取りまとめた「森林教育活動事例集」を作成し、学校等に配布しました。

(9) イベントへの参加

三重の木のおもちゃを持ち込み子どもたちが遊べるコーナー「ミエトイ・キャラバン」を県内の森林公園や商業施設など9箇所で開催しました。

(10) 相談窓口の設置

森林教育などの相談に応じる相談窓口を設置し、市町や学校、指導者などからの相談に対応しました。

2. 森づくり活動の支援

(1) 森づくり活動技術支援

安全な地域での森林づくり活動に取り組んでもらうため、チェーンソー等の安全衛生に関する講習会を2日間開催しました。

(2) 県民参加の植樹祭の実施

伊賀市の青山ハーモニーフォレストで開催した「県民参加の植樹祭」の植樹会場の準備・整備等を行いました。

(3) 相談対応

森づくり活動団体等からの相談対応や、市町における事業構築に係る提案を行いました。

3. その他

資器材・木育用遊具等の貸出やパンフレット、森づくりニュースを発行、SNSやホームページによる情報発信を行いました。

○ その他

総会等への参加

- (1) 三重県林業団体連絡協議会総会
令和5年5月24日(水) プラザ洞津
- (2) 一般社団法人三重県森林協会総会
令和5年7月26日(水) プラザ洞津
- (3) みえ森林・林業アカデミー産官学連携協議会総会
令和5年7月29日(土) 三重県林業研究所

ii 緑の募金事業

自然との調和をはかりつつ、“緑豊かな県土三重”を創造するため、一般緑化事業と調整を図りながら、緑化意識の啓発、森林の整備、環境緑化等の推進に取り組みました。

○ 緑の募金活動の推進

1. 運営協議会の開催

緑の募金の適正な執行を図るため、「緑の募金による森林整備等の推進にかかる法律」第7条第2項の規定に基づき、令和5年10月3日(火)及び令和6年3月13日(水)に開催し審議を行いました。

2. 負担金支出

(公社)国土緑化推進機構等へ会費・負担金を支払い、同機構等からの緑化情報を入手し、緑化啓発・普及活動に活用しました。

3. 募金活動推進事業

(1) 緑の募金運動

県・市町・関係団体の協力を得て募金活動の一層の拡充を図るため、令和5年12月22日(金)に津市の三重県総合文化センターで市町緑化担当者会議を開催しました。

また、募金パンフレットの作成及び新聞等による募金PR活動を行い、県民の皆様に対する募金運動を展開しました。

(2) 令和5年度「緑の募金」結果

令和5年度は、前年度に比べ、募金額の多くを占める企業募金は減少したものの家庭募金、職場募金が増加したため、全体で22,551千円と前年度をわずかに上回りました。

○募金目標額	23,000千円
○募金実施期間	{ 春期 令和5年4月1日～5月31日 秋期 令和5年9月1日～10月31日

令和5年度「緑の募金」方法別実績表

合計	家庭募金	職場募金	企業・団体募金	街頭募金	学校募金	その他
22,551,396	9,453,914	3,045,708	8,993,029	151,798	404,101	502,846

(3) 募金活動資材

県民に幅広く森林づくりや環境緑化に対する理解を深めるとともに「緑の募金」運動を展開するため、配布用にリーフレット、チラシを印刷するとともに緑の羽根、花の種、ポスターを購入しました。

(4) 募金贈呈式の実施

多額の募金を頂いた方からの申し出で募金贈呈式を8回実施し、テレビ、新聞で報道されました。

- ・令和5年 4月12日(水) 三重県印刷工業組合
- ・令和5年 6月23日(金) 東プレ東海株式会社
- ・令和5年 6月28日(水) イオンリテール株式会社東海カンパニー
- ・令和5年 7月25日(火) 豆電球クラブ三重
- ・令和5年11月15日(水) 株式会社東海セイムス
- ・令和5年12月1日(金) 豆電球クラブ三重
- ・令和6年 2月14日(水) 第一生命保険株式会社
- ・令和6年 3月12日(火) 三重インターナショナルスクール

4. 緑の募金普及啓発広報事業

緑化運動や「緑の募金」の意義・大切さを広く県民に啓発するとともに緑化意識の高揚を図るため、当協会機関誌「緑の森」を作成しました。

また、ホームページやイベント並びに新聞広告やテレビCM等において、「緑の募金」PRを行いました。

○ 森林環境学習の推進

1. みどりの少年隊活動支援

みどりの少年隊の自主的な森林環境学習等の活動を促進するため、全国緑の少年団連盟からの情報等を提供するなど、組織の拡充と活動の活性化を図りました。

2. 東海地区みどりの少年団(隊)サマージャンボリーの開催

令和5年8月4日(金)伊賀市の三重県上野森林公園において、(公社)三重県緑化推進協会、(公社)岐阜県緑化推進委員会、(公社)愛知県緑化推進委員会、(公財)三菱UFJ環境財団及び(公社)国土緑化推進機構の共催による、第47回東海地区みどりの少年団(隊)サマージャンボリーを開催しました。

東海3県のみどりの少年団(隊)員等71名が参加し、本県からは「菰野町竹永みどりの少年隊」など3隊から隊員13名が参加し、相互の交流と親睦を図りました。

○ 森林ボランティア活動の推進

1. 県民参加の森林づくり

(1) 森林ボランティア活動支援

団体が実施した子どもたちを対象とした森づくりイベントに対し、「森林ボランティア活動支援事業」により助成しました。

令和5年度森林ボランティア活動支援事業実績一覧

活動団体名	活動場所	活動内容
三重県上野森林公園 モリメイト	上野森林公園	クヌギ苗木植栽による森づくり他。 89名参加。

(2) 植樹会の開催

令和6年3月9日（土）津市美杉町八知地内において、県民参加による植樹活動を実施しました。一般参加者などがイロハモミジ、ヤマザクラなどの苗木30本を植栽しました。

○ 緑化の推進

1. 春期緑化運動事業

令和5年4月15日から5月14日の間を緑の募金強調期間と位置づけて、市町・緑化推進団体が実施する多様な緑化活動を支援しました。

※ 春期緑化運動実績は、別ページ別紙実績表のとおり

2. 緑地等適正管理事業

日本樹木医会三重県支部の協力を得て、市町等の要請に応じ南伊勢町河内のイチョウなど11市町（21箇所）で巨樹・古木や学校、公共広場等の樹木の健康診断及び管理指導等を行いました。

また、樹木健康診断を行った樹木のうち特に保存すべき樹木に対し、治療費等を助成しました。

令和5年度樹木保護事業実績

市町名	実施主体	事業名	交付額(円)	事業内容
四日市市	四日市市立 中部西小学校	ムクノキ樹勢回復 処置工事	290,400	樹勢回復のための 土壌改良

3. 中央交付金支出

中央募金事業及び海外での緑化活動等に効率的に寄与するため、全国的組織である（公社）国土緑化推進機構に定額分と募金額の2%の交付金を支払いました。

4. 緑の募金交付事業

緑の募金還元事業として、森林の整備や環境緑化の推進に取り組む地域住民や

ボランティア団体等を対象に市町又は市町緑化推進委員会を通して募集を行い「運営協議会」で審査の上74団体に助成決定を行い事業が実施されました。

内訳	① 森林の整備	5市町	8件
	② 緑化の推進	18市町	66件

※ 緑の募金交付事業実績は、別ページ別紙実績表のとおり

○ その他

会議等への出席

- (1) 全国緑化推進委員会連絡協議会総会
令和5年8月28日(月) 東京都千代田区
- (2) 全国緑の少年団連盟総会
令和5年8月28日(月) 東京都千代田区
- (3) 公益社団法人国土緑化推進機構総会
令和5年8月29日(火) 東京都千代田区
- (4) 近畿地区緑化推進協議会総会
令和5年11月8日(水) 兵庫県神戸市
- (5) 全国緑化推進委員会連絡協議会全体会議
令和5年12月14日(木) 東京都千代田区

iii 三重自然の森づくり事業

- “地域の自然に適合した自然林”を長期間にわたり造成し、地球温暖化防止などの環境保全に貢献する制度を「三重自然の森づくり基金」として創設することとし、平成20年度末にこの趣旨に賛同した民間企業（エレコム株式会社）から使途を限定した寄附金として受け入れ指定正味財産として管理する「エレコム自然の森づくり基金事業」が始まりました。

1. エレコム自然の森づくり事業

平成21年度及び平成23年度に公募で20年間に亘る事業実施主体を決定し、三重県等の4者とエレコム自然の森づくり協定を締結した森林組合おわせ及びいせしま森林組合に対し、尾鷲市曾根町中崎地内の曾根区有林及び志摩市阿児町国府地内で実施した自然林造成事業の経費を助成しました。

令和5年度事業実績

(1) 尾鷲市曾根町中崎地内（森林組合おわせ）

- ①事業費 770,000 円
- ②事業内容
 - ・ 下刈 1.6ha
 - ・ 現場管理(巡視)等 1 式

(2) 志摩市阿児町国府地内（いせしま森林組合）

- ①事業費 251,000 円
- ②事業内容
 - ・ 下刈 1.2ha
 - ・ 保育（散水） 1 式
 - ・ 現場管理(巡視)等 1 式

2. 三重自然の森づくり基金運営委員会について

令和6年3月7日（木）にWEB方式で開催し、尾鷲市曾根町における自然の森づくり事業実績報告及び令和6年度事業実施計画、志摩市阿児町における自然の森づくり事業実績報告及び令和6年度事業実施計画等について審議しました。